



2023年3月期 第2四半期決算 説明資料

2022年11月4日

オリコン株式会社

(証券コード：4800)

経営理念 Philosophy

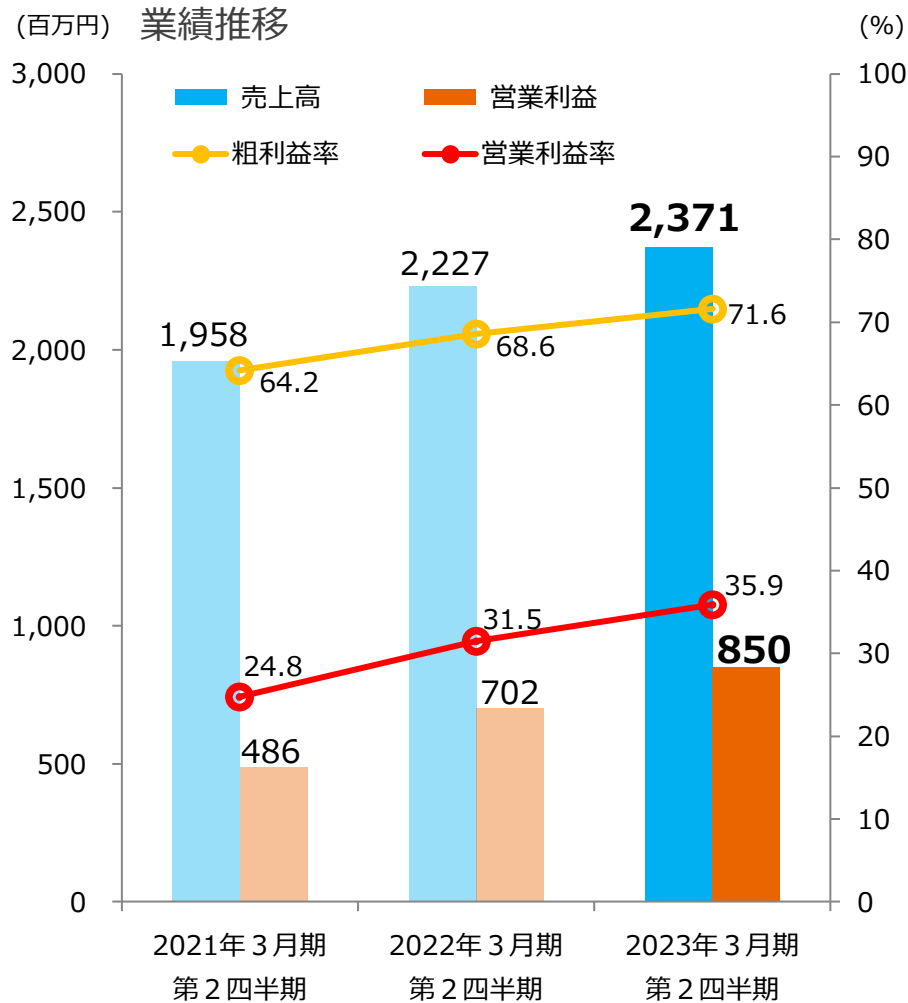
ファクト - 事実 - を情報化する

経営方針 Policy

オリコンは、フェイクニュースの横行など、
情報が錯綜する社会において、客観的、公平な立場から事実を情報化し、
広く提供することで、社会からの信頼を獲得します。
これにより、豊かな生活の実現と、
様々な産業の発展に貢献する社会的価値の高い企業を目指します。

1-1 第2四半期決算の概要

Q2上期 前年同期比 增收増益



● 当第2四半期累計 (前年同期比)

売上高 **2,371** 百万円 (+6.5%)

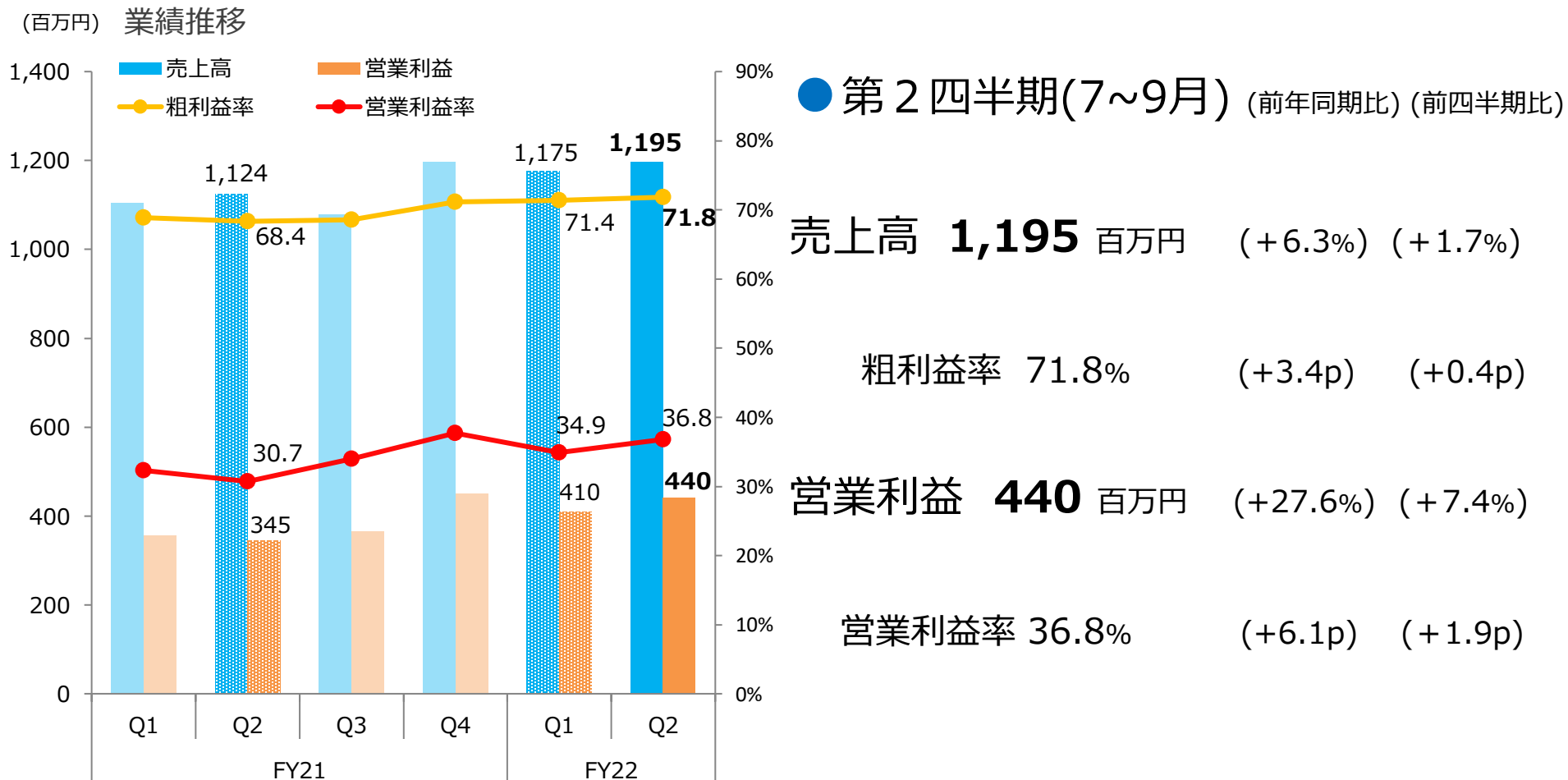
粗利益率 71.6% (+3.0p)

営業利益 **850** 百万円 (+21.1%)

営業利益率 35.9% (+4.4p)

コミュニケーション事業 業績牽引

第2四半期(7~9月) 前年同期比・前四半期比 増収増益



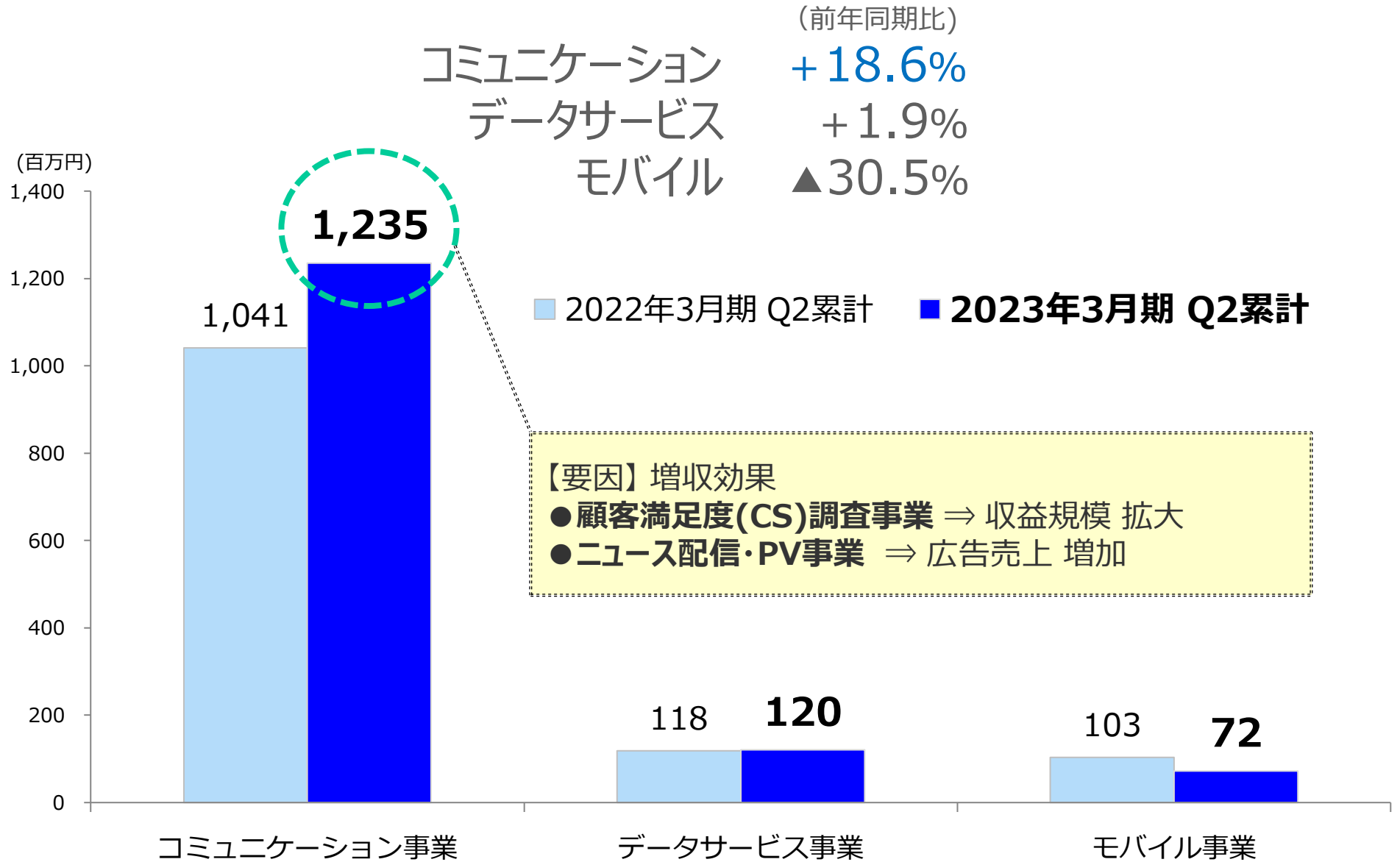
1-2 連結損益計算書

	2022年3月期 第2四半期(累計)		2023年3月期 第2四半期(累計)		前年同期比	
	(単位:百万円)				(額)	(率)
売上高		2,227	2,371	+143	+6.5%	→ セグメント別の 内訳は次頁
売上原価		699	673	▲25	▲3.6%	
	(原価率)	(31.4%)	(28.4%)			
差引売上総利益		1,528	1,697	+169	+11.1%	← 株式報酬制度導入 賃上げを中心とした 従業員の待遇改善
	(売上総利益率)	(68.6%)	(71.6%)			
販管費		826	847	+20	+2.5%	
	(販管費率)	(37.1%)	(35.7%)			
営業利益		702	850	+148	+21.1%	
	(営業利益率)	(31.5%)	(35.9%)			
経常利益		693	835	+142	+20.5%	
	(経常利益率)	(31.1%)	(35.2%)			
税引前純利益		727	835	+108	+14.9%	← (特別利益) 投資有価証券売却益 前年同期比 34百万円 減少
	(税引前純利益率)	(32.7%)	(35.2%)			
親会社株主に帰属する 四半期純利益		478	545	+67	+14.0%	
	(純利益率)	(21.5%)	(23.0%)			

コミュニケーション事業 前年同期比 +10.8%

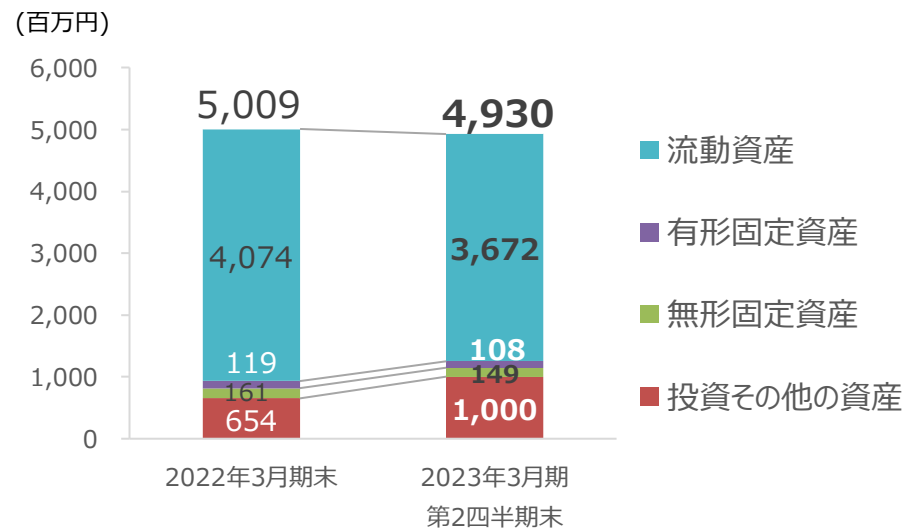
	2022年3月期	2023年3月期	前年同期比	
	(単位：百万円) 第2四半期	第2四半期	(額)	(率)
コミュニケーション	1,660	1,841	+180	+10.8%
顧客満足度 (CS) 調査	884	1,042	+158	+17.9%
ニュース配信・PV	776	798	+21	+2.8%
データサービス	332	334	+2	+0.6%
モバイル	234	195	▲38	▲16.4%
売上高合計	2,227	2,371	+143	+6.5%

1-4 セグメント別営業利益

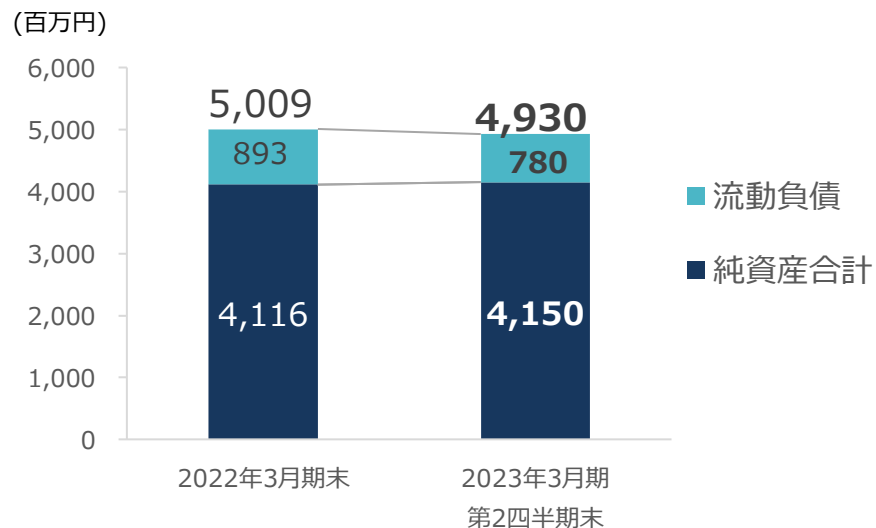


1-5 連結貸借対照表

●資産



●負債・純資産



(単位：百万円)	2022年3月期末	2023年3月期 第2四半期末	増減
流動資産	4,074	3,672	▲401
有形固定資産	119	108	▲10
無形固定資産	161	149	▲12
投資その他の資産	654	1,000	+345
資産合計	5,009	4,930	▲79

(単位：百万円)	2022年3月期末	2023年3月期 第2四半期末	増減
流動負債	893	780	▲113
固定負債	0	0	-
負債合計	893	780	▲113
純資産合計	4,116	4,150	+33
負債・純資産合計	5,009	4,930	▲79

純資産の増加もあり、自己資本比率は **84.2%** (前期末から+2.0ポイント)

資産ポートフォリオの見直し

ベンチャー企業等向け
事業投資



*実績：約2億円 出資済
出資先：(株)StayList, (株)ZETA, (株)だんきち,
SBI4&5ファンド
その他、出資先を検討中

将来投資

アグレッシブに投資

《成長の源泉》

配 分

リスク分散

\$ 外貨預金
*実績：4Million(US\$)

外貨建て有価証券
*実績：2.2Million(US\$)

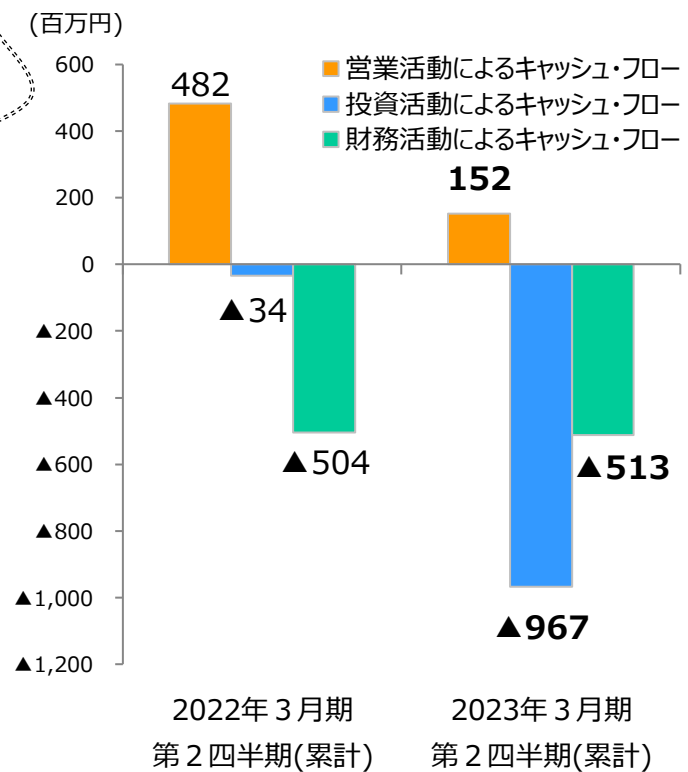
¥ 円建て資産に集中

1-7 連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円) 2022年3月期 第2四半期(累計) 2023年3月期 第2四半期(累計) 前年同期比 増減額

	2022年3月期 第2四半期(累計)	2023年3月期 第2四半期(累計)	前年同期比 増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	482	152	▲330
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲34	▲967	▲932
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲504	▲513	▲9
現金及び現金同等物の増減額	▲56	▲1,325	▲1,269
現金及び現金同等物の期首残高	2,784	3,307	+523
現金及び現金同等物の期末残高	2,728	1,981	▲746

外貨建て資産への一部移行



主なプラス要因 ⇒ 税前利益 + 835百万円

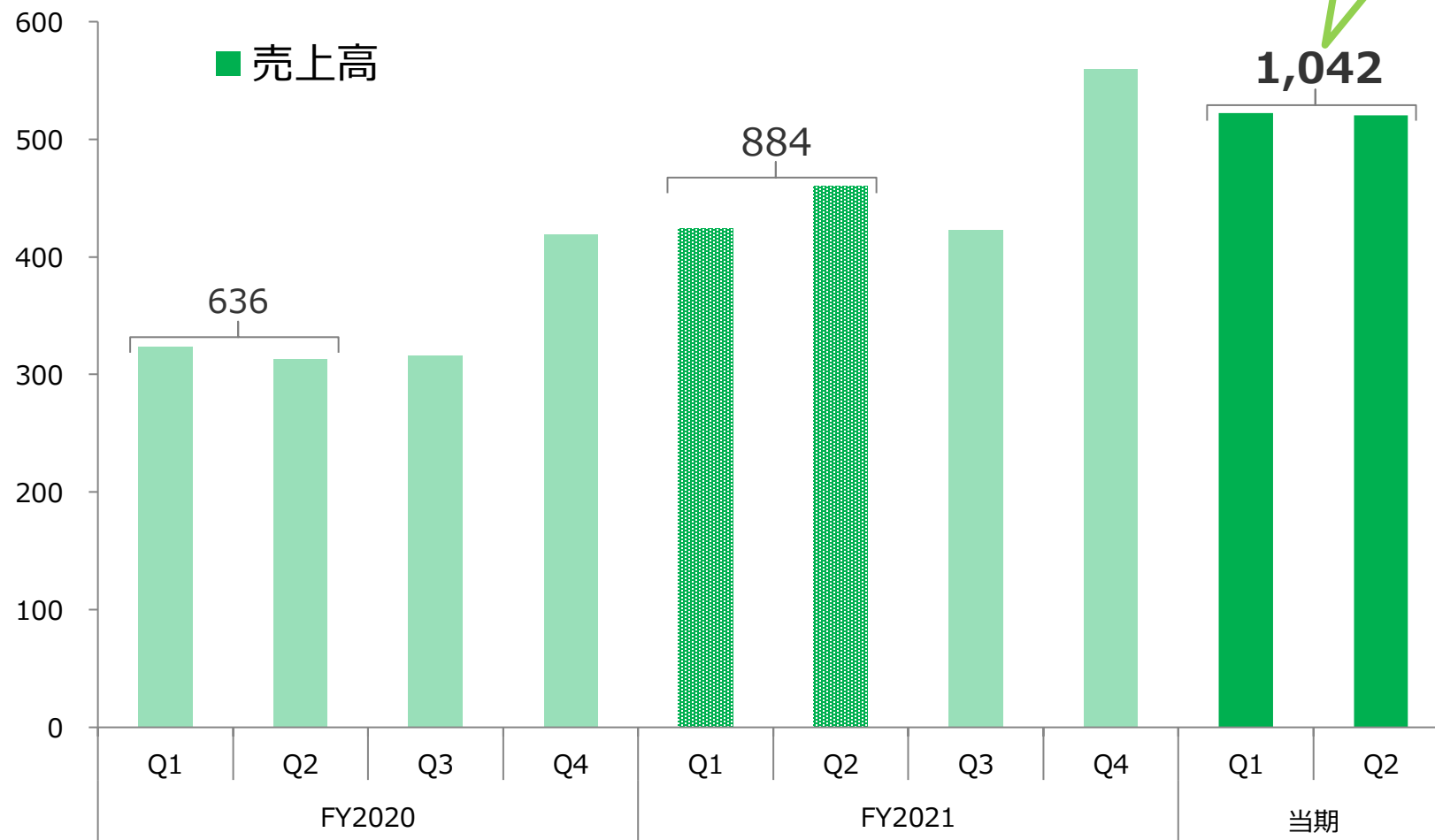
主なマイナス要因 ⇒ 法人税等支払▲695百万円、^(外貨建て)定期預金預入▲579百万円、^(外貨建てを含む)投資有価証券取得▲351百万円、自己株式取得▲202百万円、配当金支払▲310百万円

◆顧客満足度(CS)調査事業

【四半期業績推移】

20 四半期連続 前年同期比プラス

(百万円)

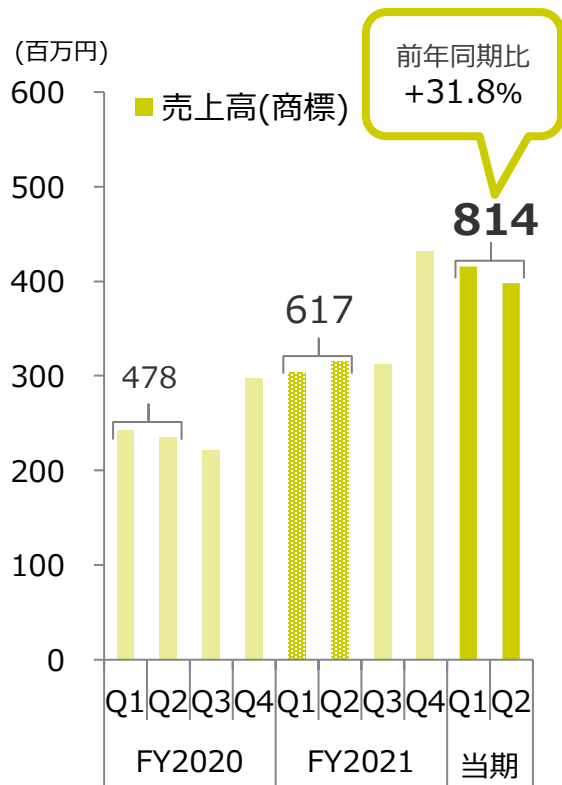


◆顧客満足度(CS)調査事業

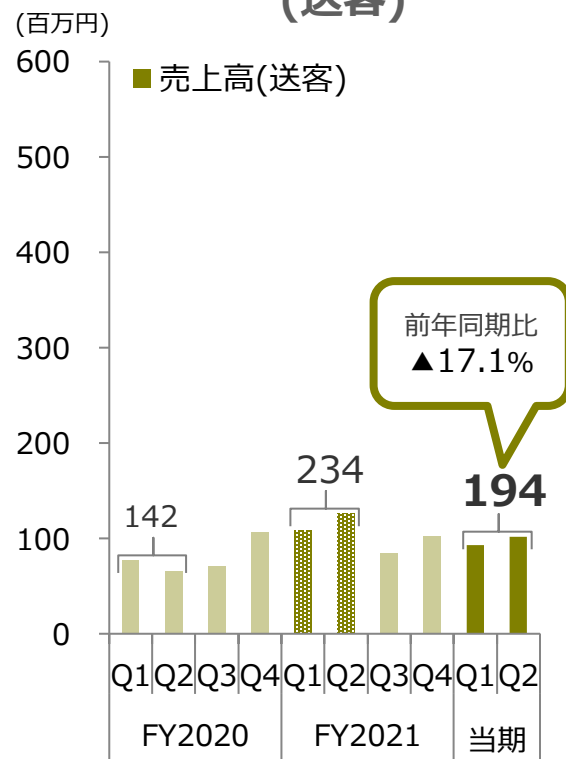
【四半期業績推移】

商標利用 データ販売 前年同期比増収

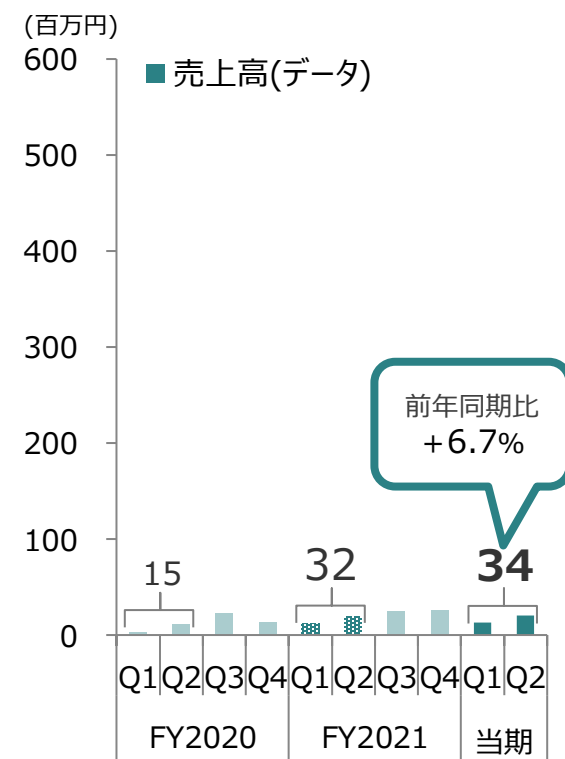
商標利用



デジタルプロモーション (送客)



データ販売



2 事業の状況 コミュニケーション事業③

◆顧客満足度(CS)調査事業 カテゴリ別ランキング一覧

■ 保険

自動車保険/バイク保険/自転車保険/火災保険/ペット保険
生命保険/医療保険/がん保険/来店型保険ショップ

■ 金融

ネット証券/iDeCo 証券会社/ネット銀行/ネットバンキング/外貨預金/住宅ローン
FX取引/銀行カードローン/ノンバンクカードローン/スマホ決済サービス
暗号資産取引所 現物取引/ロボアドバイザー/スマホ専門証券/クレジットカード

■ 塾

大学受験（塾・予備校 現役/個別指導塾 現役/難関大学特化型 現役）
高校受験（集団塾/個別指導塾）/中学受験（集団塾/個別指導塾）
公立中高一貫校対策 集団塾/小学生（集団塾/個別指導塾）
（小/中/高校生向け）通信教育/家庭教師/幼児・小学生 学習教室
幼児教室 知育

■ スクール

英会話スクール/子ども英語（幼児/小学生）/オンライン英会話/通信講座

■ 生活

ふるさと納税サイト/ウォーターサーバー/ハウスクリーニング/引越し会社
トランクルーム（レンタル収納スペース/コンテナ）/宅配型トランクルーム
食材宅配サービス/定額制動画配信/車買取会社
電子コミックサービス（総合型/出版社）/中古車専門販売店
メーカー系中古車販売店/車検/子ども写真スタジオ/電力会社 小売
バイク専門販売店/メーカー系バイク販売店

■ 通信

格安SIM/格安スマホ/プロバイダ/インターネット回線/携帯キャリア/キャリア格安ブランド

■ 住宅

不動産仲介 売却（マンション/戸建て/土地）/不動産仲介 購入（マンション/戸建て）
分譲マンション管理会社/賃貸情報店舗/賃貸情報サイト/
リフォーム（大型/戸建て/マンション）/新築分譲マンション/ハウスメーカー 注文住宅
建売住宅（ビルダー/ハウスメーカー/デベロッパー）/マンション大規模修繕会社

■ 小売

カー用品店/タイヤ専門店

■ 美容

エステサロン（フェイシャル/ブライダル/痩身・ボディケア）/脱毛サロン/脱毛クリニック

■ スポーツ&ヘルス

フィットネスクラブ/キッズスイミングスクール

■ ウエディング

ハウスウエディング/結婚相談所/結婚式場相談カウンター/結婚式場情報サイト
恋活・婚活マッチングアプリ/格安ウエディング

■ 人材

就活エージェント/就活サイト/求人情報サービス/転職サイト/転職エージェント
逆求人型就活サービス/看護師転職/ハイクラス・ミドルクラス転職/人材派遣会社
製造派遣/派遣情報サイト/転職スカウトサービス

■ トラベル

ホテル比較サイト/航空券比較サイト/ツアー比較サイト

■ ビジネス

ネット印刷通販/企業研修/ビジネスチャットツール/Web会議ツール

7~9月 追加発表ランキング

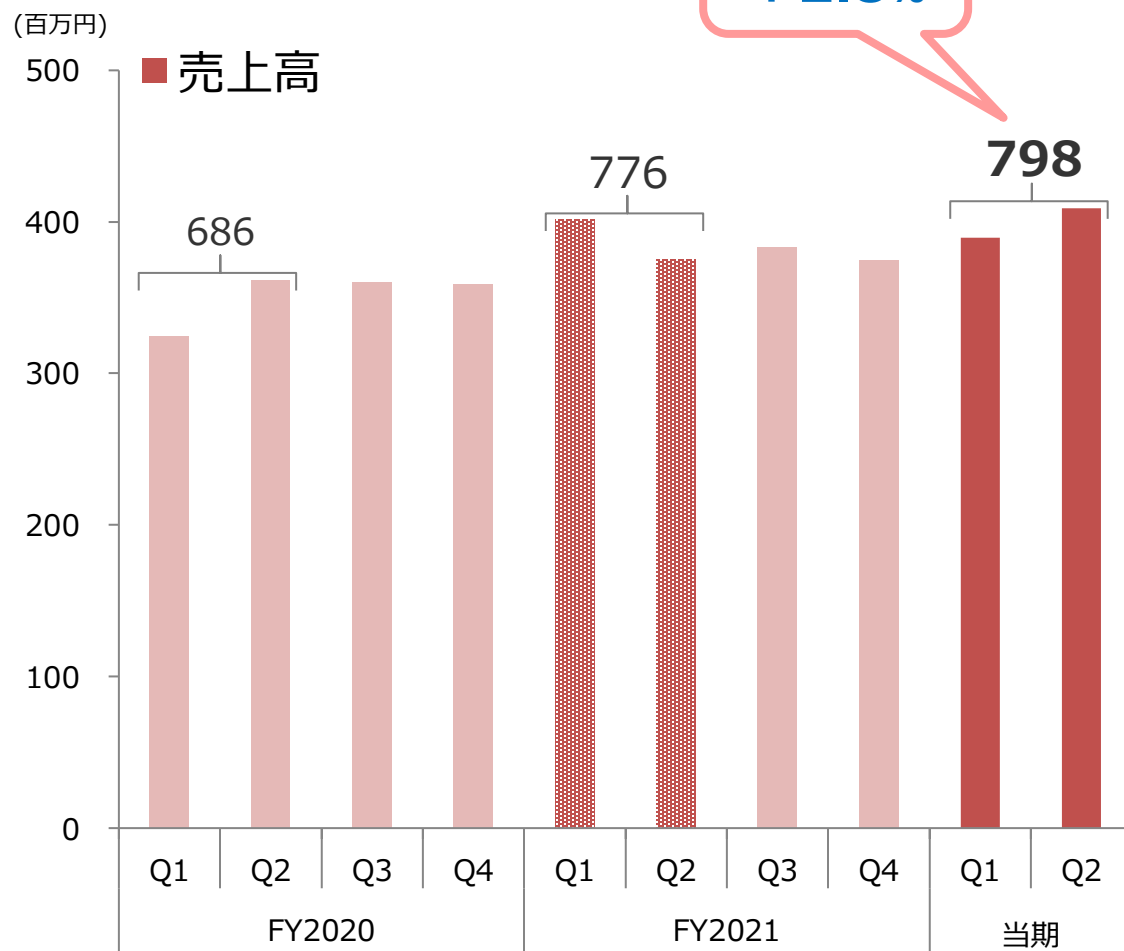
- バイク専門販売店 ● メーカー系バイク販売店
- 不動産仲介 売却 土地 ● 通信講座 ケアマネジャー
- 通信講座 公務員 ● 格安ウエディング（復活）

計 190 ランキング

（2022年9月時点）

◆ニュース配信・PV事業

【四半期業績推移】



外部メディア向けコンテンツ

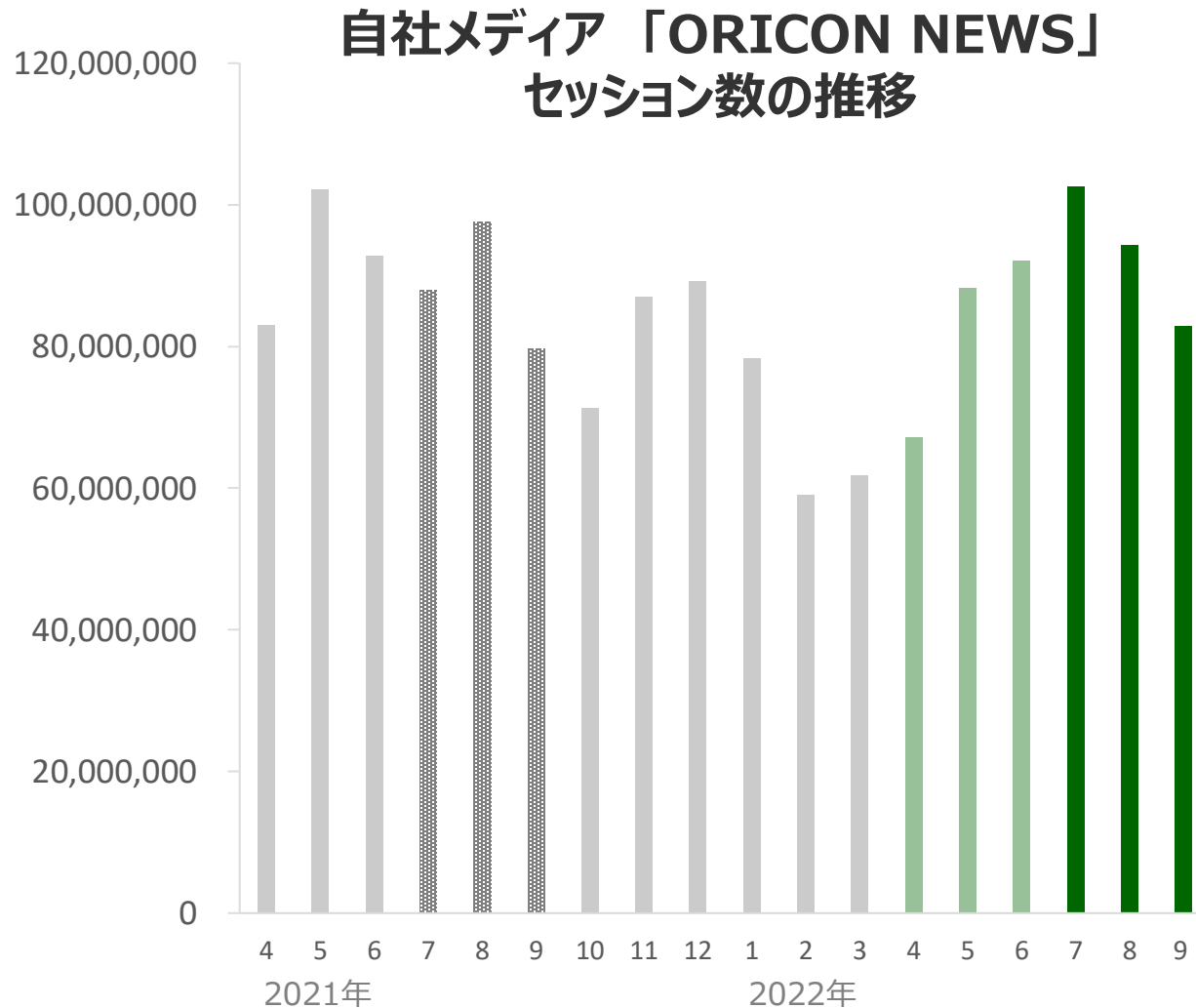
前年の期末(1~3月)を底として
エンタテインメント関連ニュース復調

自社メディア
セッション・動画
単価向上

コンサルティング 堅調

2 事業の状況 コミュニケーション事業⑤

◆ニュース配信・PV事業

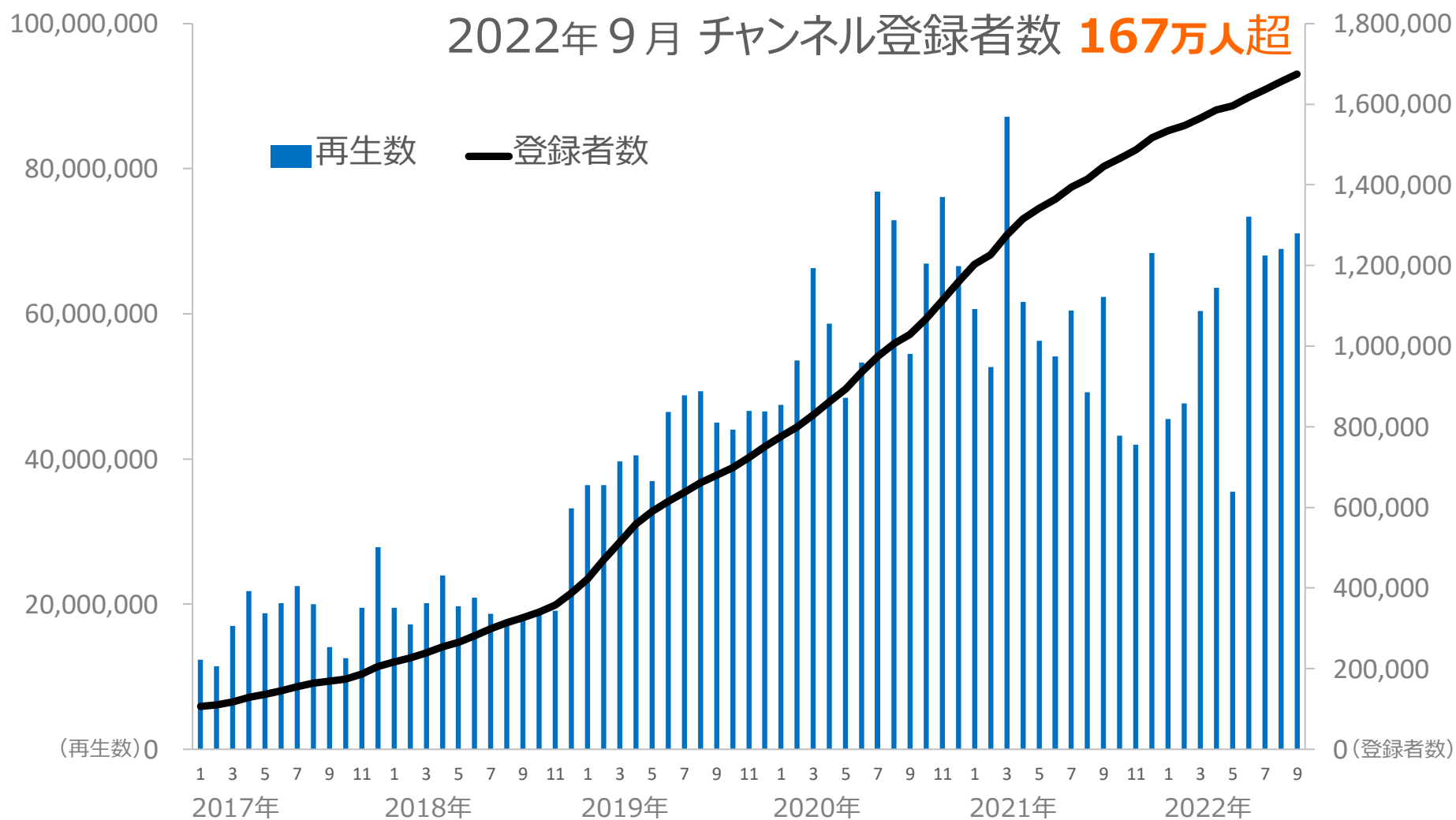


Q2上期 (4～9月)
セッション数
前年同期比
約 **3%** 減

Q2 (7～9月)
セッション数
前年同期比
約 **6%** 増
前四半期比
約 **13%** 増

月別単価上昇率
(前年同月比)
7月：約25%
8月：約28%
9月：約12%

◆ニュース配信・PV事業 「ORICON NEWS」 YouTube 公式チャンネル

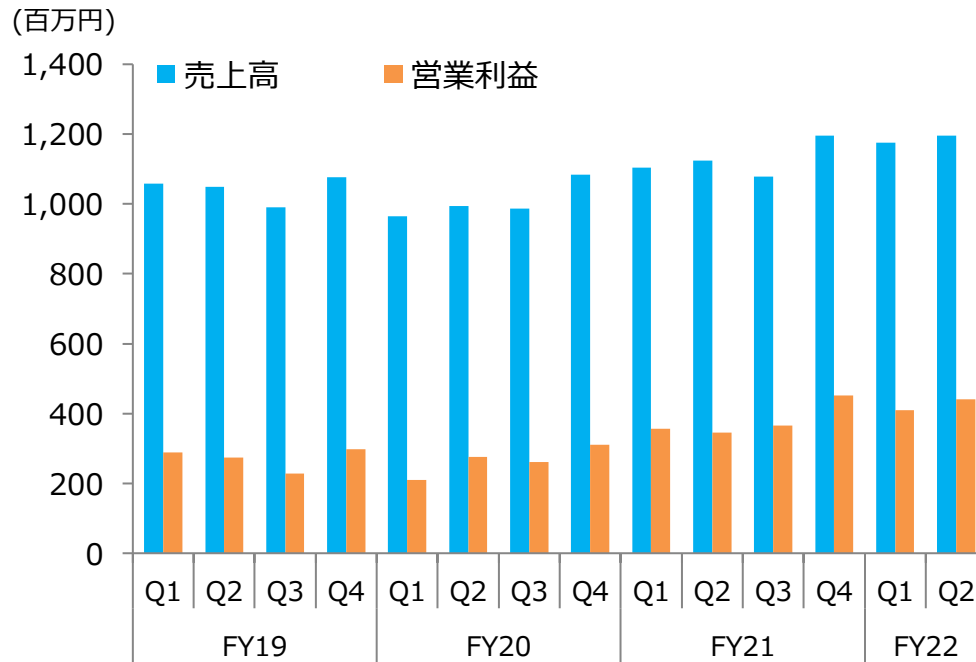


連結業績予想数値（2022年5月10日公表） **変更ありません**

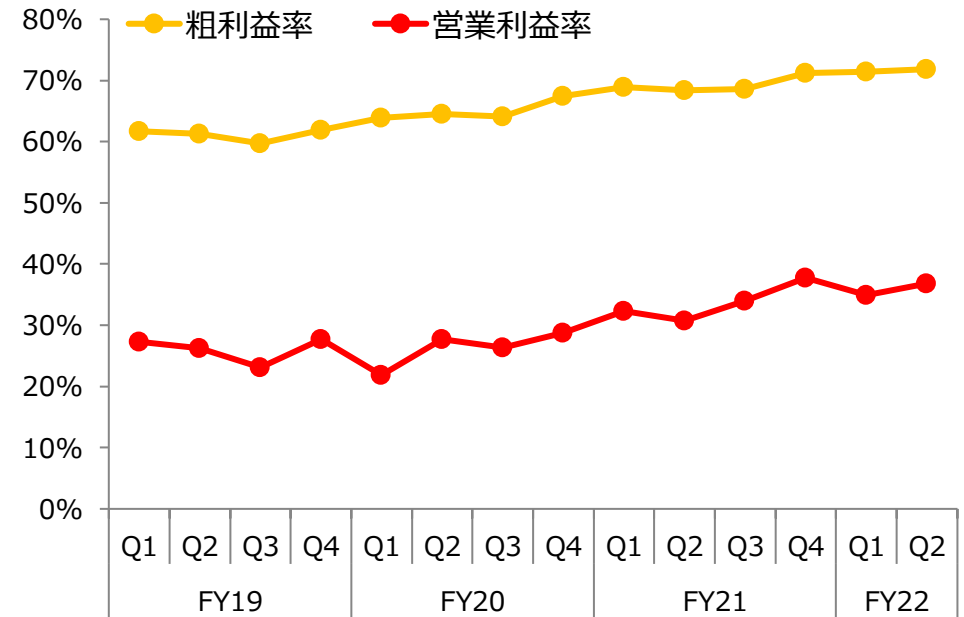
	2022年3月期 通期実績 <small>(単位：百万円)</small>	2023年3月期 通期予想	前期比		2023年3月期 第2四半期実績	上期 進捗率
			額	率		
売上高	4,502	4,850	+347	+7.7%	2,371	48.9%
営業利益	1,520	1,650	+129	+8.5%	850	51.6%
経常利益	1,507	1,620	+112	+7.5%	835	51.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,011	1,070	+58	+5.8%	545	51.0%

4 【ご参考】各種実績データ①

◆ 四半期推移

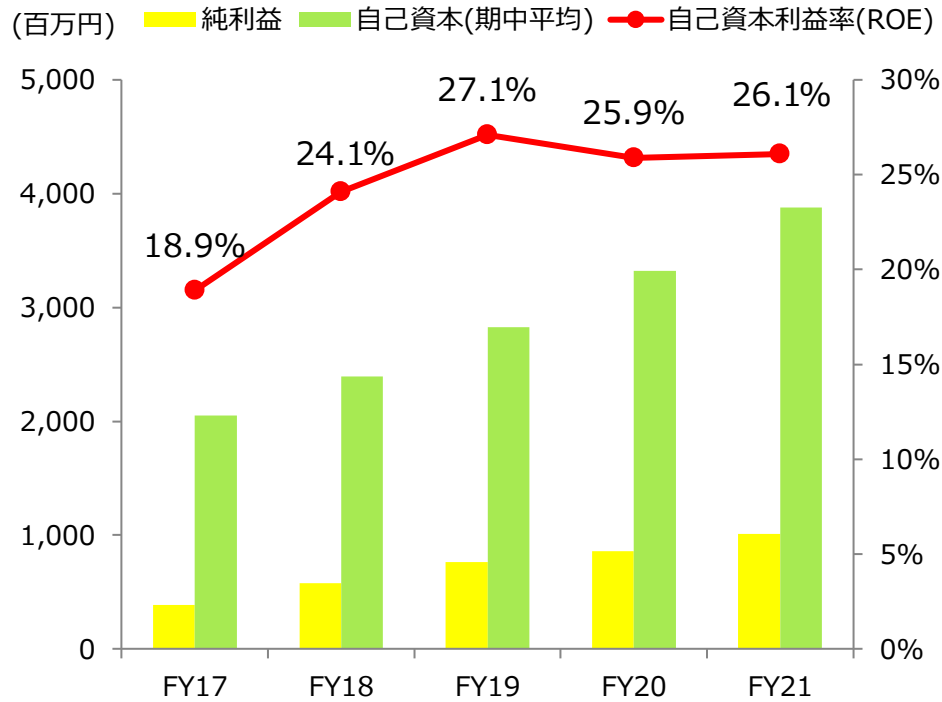


◆ 利益率

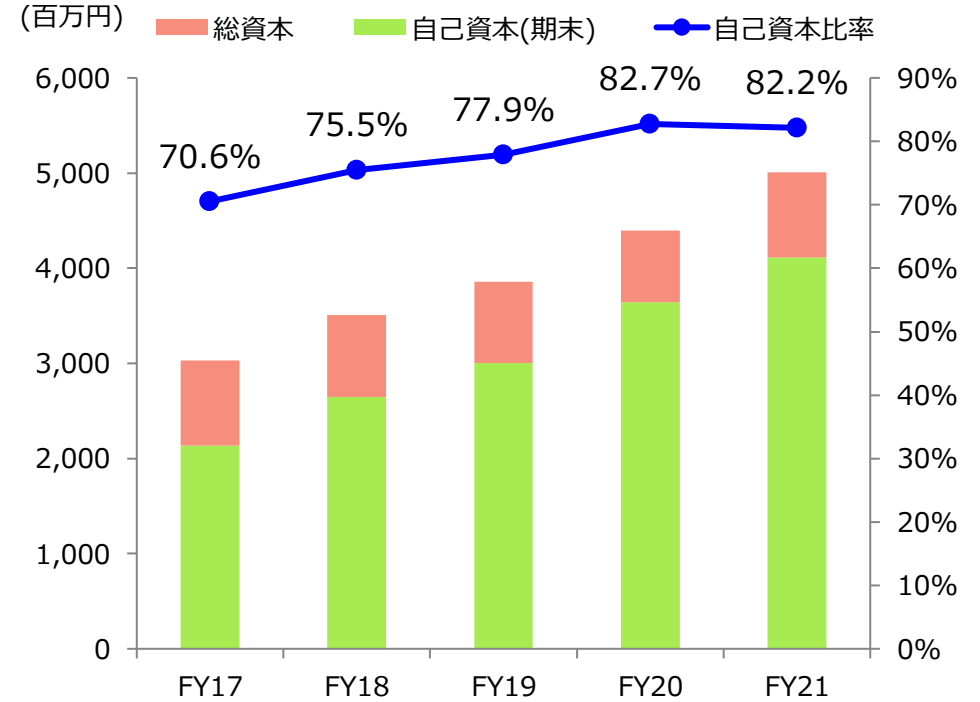


4 【ご参考】各種実績データ②

◆ ROE



◆ 自己資本比率



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

オリコン株式会社
<https://www.oricon.jp/>